

市制施行10周年記念事業



▲岡さんから守備の手ほどきを受けました

岡義朗氏・藪恵壹氏 野球教室&トークショー

市内の小中学生約60人を対象に行われた野球教室では、正しいベースランニングの仕方やバッティングフォームなどについて指導を受けたほか、投手は基本のフォームや正しいカーブの投げ方を、野手は捕球方法を教わりました。続いて行われたトークショーでは、約200人の聴衆を前に2人の体験談やプロ野球の裏話などをユーモアを交えてトークを展開し、会場に笑い声が響いていました。



11/13
豊中サン・スポーツランド
高瀬町農村環境改善センター

▲腕の使い方を藪さんから教わる場面も



みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは
市ホームページで [三豊市](#) [検索](#)

◀チェックポイント
は全部で54カ所

カメラを手に謎之丞ゆかりの地を巡る

明治時代に活躍した財田町出身の偉人『大久保謙之丞』ゆかりの地を巡るイベント「謎之丞ロゲイニング in さいた」に、市内の親子ら8チーム、23人が参加しました。ロゲイニングとは、制限時間内に、地図に掲載された場所へ行き、見本の光景と同じ構図で写真を撮り、得点を集めるゲームです。参加者らは、財田の秋を満喫しながら、謎之丞の生家や、特設コーナーが設けられた資料館を巡っていました。



▲大久保謙之丞ゆかりの地で撮影

大韓民国陝川郡との友好都市提携20周年

三豊市と陝川郡は、旧高瀬町の頃から中学生の派遣事業やスポーツ交流などを通じて親交を深めてきました。そして今年、友好都市提携20周年の記念すべき年にあたることから、陝川郡から河敏煥郡守ほか陝川郡友好訪問団17人を迎え、記念式典と記念植樹を行いました。

式典では、長年にわたり友好交流に多大な貢献をされた陝川郡国際交流協議会会長の尹仲默さんと、同委員の金基鍾さんに三豊市特別国際友好市民証を贈りました。

また、記念植樹では、陝川郡の郡木である梅の木を植樹し、三豊市と陝川郡との絆が深まるとともに、相互のさらなる発展を祈念しました。



10/23
ふれあいパークみの

◀陝川郡国際交流協議会会長
尹仲默さん

▲陝川郡国際交流協議会委員
金基鍾さん

▲記念植樹の様子



▲粟島ふる里劇団の公演も

10/8~11/6
粟島

芸術家と島民が一つになった30日間 瀬戸内国際芸術祭2016が閉幕

会期中は連日たくさんの人が粟島を訪れ、芸術作品の鑑賞はもちろん、芸術家や島民とのふれあいを楽しんでいました。最終日には、クローズアップイベントとして、粟島ふる里劇団の臨時公演や吹奏楽演奏、獅子舞演舞が行われるなど、最後まで盛り上がりを見せました。

30日間という短い期間でしたが、島民と芸術家が共に協力して作り上げた作品は、どれも見ごたえがあり、来島者や島民の人たちにとって、記憶に残る芸術祭となりました。



▲芸術家へ島民から記念の花束を贈呈

山も動いた

瀬戸内国際芸術祭2016パートナーシップ事業

かがわ・山なみ芸術祭2016(財田町エリア)

10/29~11/13
財田町内



▲環の湯館内はアート作品でいっぱい

瀬戸内国際芸術祭2016と時を同じくして、同パートナーシップ事業の「かがわ・山なみ芸術祭(三豊市財田町エリア)」が開催されました。

芸術祭のテーマは「TAKARADA is TREASURE」。人間の生活にとって貴重なもの=「たから」を育み、地元の人と共に「たから」を楽しみます。三ノ瀬市やたからだの里伝承館前、環の湯館内に多数のアート作品が展示されたほか、休日にはしめ縄づくり体験や、身体表現などのワークショップが行われ、たくさんの家族連れでにぎわっていました。



◀休日にはさまざまなワークショップが開催されました

